

自動化ツール利用マニュアル

1. ツールの概要

本ツールはペイントで描画した画像または実線の白地図等を対象とし、教材作成に必要な音声領域を自動で構成する。その後、ドロー・編集ツールで領域に音声を設定する。

2. 対象の画像

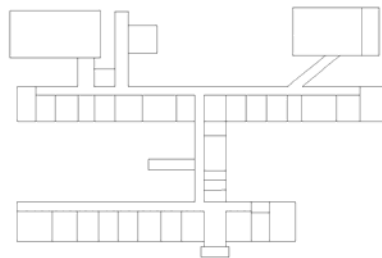
- ・点線のない白地図。
- ・ペイントで描画した白黒画像。

※どちらの画像も **bmp** 画像を使用。

※画像サイズ **625×650**（サイズが違う場合はあらかじめペイントなどを用いてサイズを変更しておく）。



例1 実線の白地図



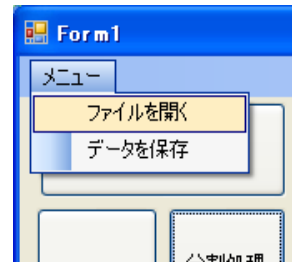
例2 建物の案内図

3. 領域の構成方法

領域を構成の基本的な流れは教材に必要な画像を読み込み、「下処理」「線の抽出」「領域の構成」ボタンを順に押し、データを保存することで完了する。

① ファイルの読み込み

教材にしたい画像のファイルを読み込む



② 下処理

画像を白黒画像に変更，さらに線を細くする。

③ 線の抽出（または分割処理）

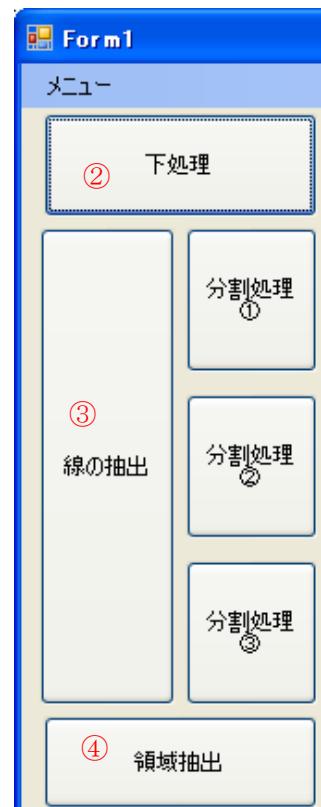
基本は線の抽出を行う

※分割処理

線の抽出は段階処理を行っているため，分割処理で各段階を確認できる

④ 領域の構成

基本となる処理の最後の操作



⑤ データの保存

本ツールの操作の終了。

保存したデータを基にドロー・編集ツールでの領域への音声設定に移る。

4. 線・領域の確認

構成した線および領域はリストボックスおよび画像の確認ボタンで確かめることができる。

線情報	領域情報
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16
17	17
18	
19	
20	
21	
22	

画像表示

簡略前 簡略後

クリア

・簡略前と簡略後の確認

①

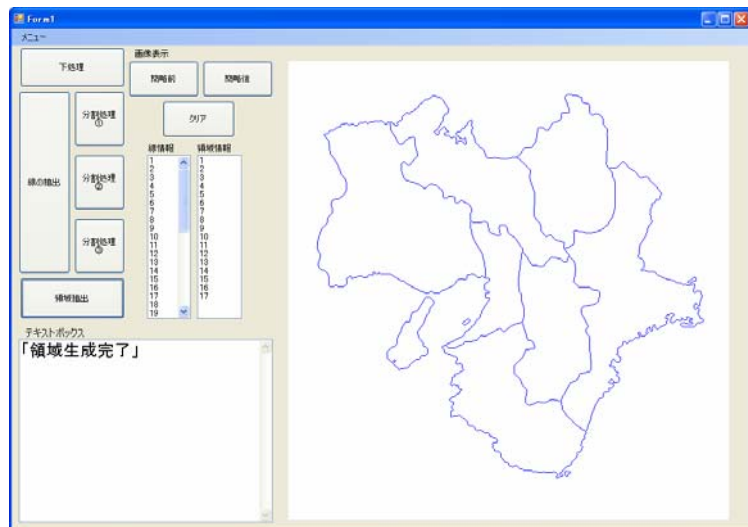
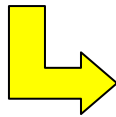
②

画像表示

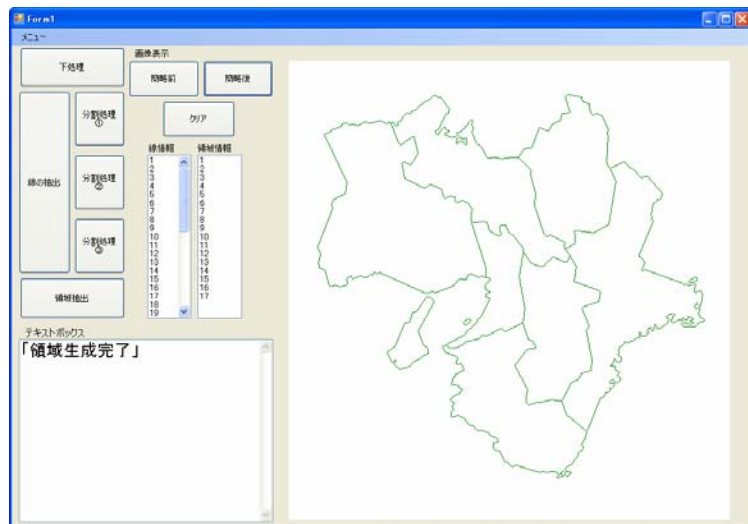
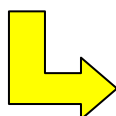
簡略前 簡略後

クリア

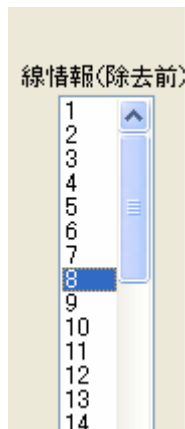
①簡略前画像



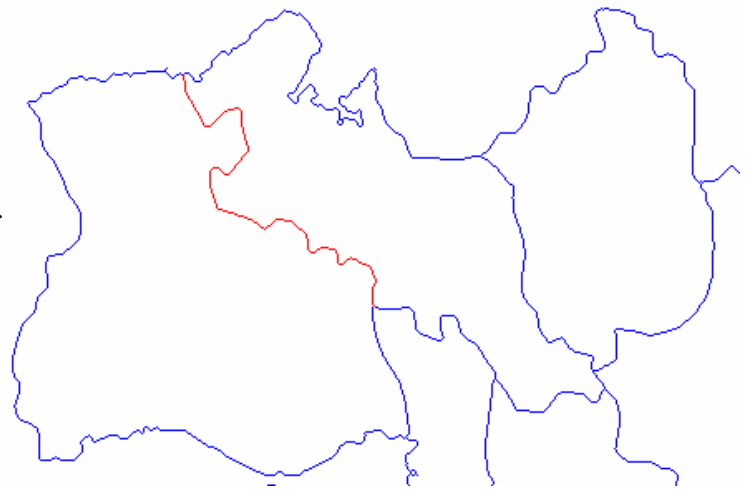
②簡略後画像



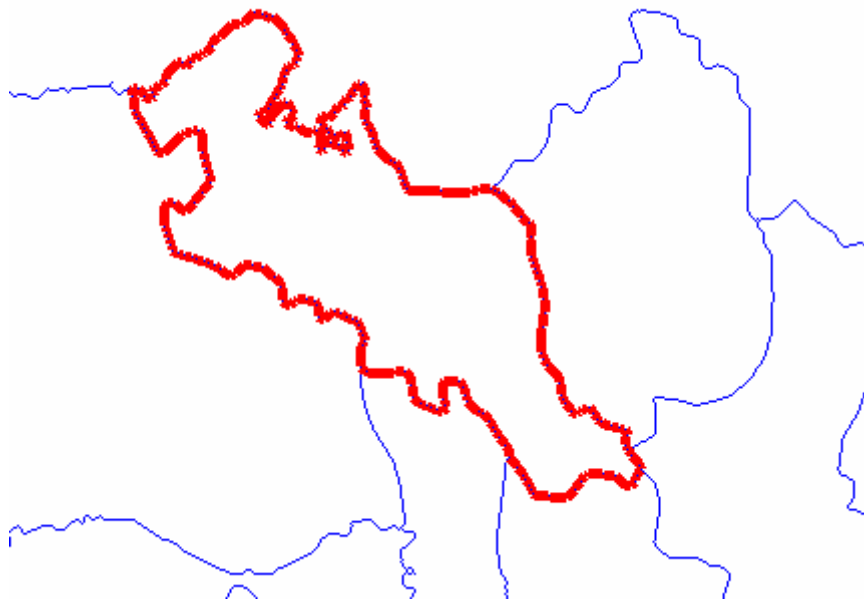
・線・領域の確認



任意の点をクリック



対応した線情報の色を変更



領域も同様に確認可能

※領域が正確に構成できない場合はペイントツールを用いてノイズを除去する
または、ドロー・編集ツールを用いて領域を構成する